

町制施行125周年を迎えます

下諏訪町は、明治26年6月30日に町制を施行して、今年125周年を迎えます。節目の年を記念して、今年度さまざまな行事が行われます。多くの皆さんにご参加いただき、町の歩みを振り返るとともに、輝かしい未来への新たな出発をともにお祝いしましょう。

今後予定されている主な記念事業を紹介します。

《町制施行125周年記念式典》

◇開催日 6月30日(土)

◇場 所 下諏訪総合文化センター 大ホール

町政功労者表彰、記念ロゴマーク入賞者表彰、健康スポーツ都市宣言、南知多町との姉妹都市提携記念式典などを予定しています。

大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

《町勢要覧の発行》

これまでの町の出来事を整理し年表を掲載するなど、町の歴史と現状を紹介する冊子を作成します。

《施設の無料開放》

町内の博物館等の施設を無料開放し多くの方にご利用いただくことで、下諏訪町の魅力を再認識していただきます。

《文化センター開館30周年記念事業》

下諏訪総合文化センター自主事業として、文化公演事業「ふるさとワクワク劇場」を開催します。

《南知多町との姉妹都市提携》

平成5年より友好交流を進めてきた愛知県南知多町と姉妹都市提携を行い、両町の絆を更に深めます。また、姉妹都市提携を記念して、町民から参加者を募集し、バスで南知多町を訪問します。

- ◇町民号バスツアー
- | | |
|-------|--------------|
| 【第1回】 | 7月21日(土) 予定 |
| | 夏の海を楽しむツアー |
| 【第2回】 | 11月4日(日) 予定 |
| | 秋の味覚を満喫するツアー |



※第1回目のバスツアーの申込みは、6月5日(火)から先着順で受け付けます。詳細は、班回覧及びホームページをご覧ください。

《健康スポーツ都市宣言》

町民の健康長寿への取り組みを推進するため、「健康スポーツ都市」を宣言し、町民の健康に対する意識の醸成と、スポーツ振興に向けた施策を推進します。

この他にも、年間を通してさまざまな事業が行われる予定です。詳細は決まり次第お知らせします。

記念ロゴマーク を作成しました

町制施行125周年を記念する「ロゴマーク」を作成しました。

昨年11月より、町内の小中学生や、下諏訪向陽高校の皆さんなどを対象に募集を行い、1月末までに145作品のご応募をいただきました。

ご応募いただいた作品の中から審査を行い、最優秀賞1点、優秀賞6点が選ばれ、最優秀賞には、下諏訪社中学校2年、小松美波さんの作品が選ばれました。

最優秀賞のデザインを原案として補正を加え、ロゴマークを作成しました。

ロゴマークは、町のマスコットキャラクター「万治くん」と「やしまる」を中央に配置し、町章と綱で外周をあしらうことで、町制施行125周年の節目を迎える喜びと、町民が和（輪）をもって結びつき、人と人とのつながり（綱がり）この町の未来に向かって進んでいく力強さをイメージしています。



下諏訪町
町制施行125周年

【最優秀賞（採用賞）】

こまつ みなみ
小松 美波（下諏訪社中学校2年）

【優秀賞】

もろずみ ゆうと 両角 祐人（下諏訪中学校2年）	いがわ あさひ 井川 朝陽（下諏訪南小学校4年）
くぼた まゆ 窪田 真由（下諏訪向陽高校2年）	たかぎ ひろき 高木 紘希（下諏訪北小学校6年）
おおや さくらこ 大屋 桜子（下諏訪北小学校5年）	にわ 丹羽ひなた（下諏訪社中学校2年）

※学校名、学年は応募時点のものです。

2018.4.1



1868年に下諏訪で処刑された赤報隊長長、相楽総三の没後150年に合わせ、4月1日下諏訪総合文化センターで記念講演会が開催されました。

相楽祭150年記念講演会が行われました

国文学研究資料館名誉教授の高木俊輔さん、幕末史研究家の西澤朱実さん、徳川記念財団学芸員の岩立将史さんによる講演が行われ、約180人の方が来場されました。

2018.4.14



4月14日「高木津島公園」の整備が完了し、完成を祝う記念植樹が行われ、地元第5区の皆さんをはじめ、約100名の皆さんが参加して、町の花ツツジ125本を植樹しました。

高木津島公園に ツツジ125本を 植えました